

対談 《企業×デザイナー》 ⑪

《トークテーマ》 ものづくりと ディレクション

「川口まちこうば芸術祭」
メンバーに聞くデザインのか



R04/08/30/tue
14:00-16:00

会場 | 埼玉県産業技術総合センター または zoom
参加費 | 無料
定員 | 会場：40名 / zoom：50名 (申込先着順)
対象 | 県内中小企業・デザイナー・支援機関
主催 | 埼玉県産業技術総合センター
共催 | 川口商工会議所

思いをとらえ、編集して、伝える。

芸術祭ディレクターに、石田和人デザインスタジオの石田和人氏を迎え、2022年3月に、川口市内の金属加工メーカー5社による「川口まちこうば芸術祭」が開催された。会期中、会場に足を運ぶと、まずは「5つのツールたち」が迎えてくれた。「ツール」という共通アイテムの中に、それぞれ違った技術が垣間見えた。メイン会場に足を踏み入ると、コラボ商品が多数並び、今度は各社の特徴がぐっと引き立った風景が広がっていた。個々で取り組んだ作品展示にとどまらず、メンバー同士の繋がりも感じられる展示会となっていた。

芸術祭メンバーがこの展示会で伝えたいことを汲み取り、来場者にどう感じてほしいかを考えて、何を作るべきかを決めていく。そのディレクションの役割について登壇者に伺う。



SPEAKERS



「川口まちこうば芸術祭」ディレクター
石田和人デザインスタジオ
代表 石田 和人

川崎生まれ埼玉育ち、川口には7年在住。主に家具や生活用品などのプロダクトを中心に、既成概念を越えた新しい暮らしのデザインを展開。現在、東京藝術大学非常勤講師、共立女子大学建築・デザイン学科教授として後進の育成にも携わる。



芸術祭メンバーのリーダー
栗原精機株式会社
代表取締役 栗原 稔

川口市にて50年、精密切削加工の技術で様々な工業部品を製作している栗原精機。自社製品としてジュラルミンを用いた精密切削ステーションナリーのほか、コラボレーションから生まれたアウトドアグッズなども製造しています。



メンバーと石田さんを橋渡し
株式会社かねよし
代表取締役 吉田 竜一

2010年より現職。最先端レーザー関連設備を毎年のように導入。ITシステム整備により、超短納期システムで顧客との信頼関係を構築し、1500社を超える少量多品種の生産要望に応え続けている。



川口商工会議所
THE KAWAGUCHI CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

「川口まちこうば芸術祭」サポーター
川口商工会議所
座波 尚子

司会・聞き手



埼玉県産業技術総合センター
事業化製品化支援担当 大沼 勇樹

申し込み方法 ※8月26日(金)×切

必要事項をご明記の上、メールにてお申し込みください。

[申し込み先メールアドレス]

h6513112@pref.saitama.lg.jp

担当：埼玉県産業技術総合センター

事業化製品化支援担当 赤坂・大沼 宛

- | | |
|--------------|--------------------|
| (1) 氏名[フリガナ] | (4) メールアドレス |
| (2) 企業名 | (5) 参加方法 (会場/zoom) |
| (3) 電話番号 | (6) 登壇者に聞きたいこと |

お問い合わせ

埼玉県産業技術総合センター
事業化製品化支援担当

埼玉県川口市上青木 3-12-18 SKIPシティ内
8:30~17:15 (平日のみ、土日祝休業)

t e l : 048-265-1311

f a x : 048-265-1334

mail : h6513112@pref.saitama.lg.jp

URL : <https://www.pref.saitama.lg.jp/saitec/>